

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスMogen				公表日	令和8年 2月 28日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%		事業所の拡張をおこない、適切なスペースを提供している。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%		規定以上の人員配置を行っている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%		ホワイトボード等を用いて、特性に応じた環境を整備している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%		日々の衛生チェックを行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%		落ち着きたいときや集中したいときに使用可能な状態になっている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%		毎日の朝礼で振り返る時間を設けている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%		集計結果を用いて職員間で情報を共有、改善の機会を設けている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%		経験の浅い職員をフォローする体制がある。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	33%	67%		今後検討する。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%		毎月の研修や外部研修を通じて資質向上に努めている。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%		ホームページにて公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%		全支援者でアセスメントを行い、計画書に反映している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%		日々の様子を全職員で共有し、計画書に反映している。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		日々のミーティングで振り返りを行い、計画書に沿った支援を行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%		日々の行動や状況を記録しておりアセスメントの際確認できている。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%		具体的な支援内容が設定されている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	83%	17%		個別・グループ・外出活動など、担当者が立案し、チームで話し合い計画実行している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%		月ごとに会議を行い、新しい課題導入を心掛けている。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	集団・個別・グループの組み合わせで成功体験が積めるように段階的な工夫をしている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	毎日の朝礼で支援内容を確認し、連携して支援を行っている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	83%	17%	その日の振り返りは難しいが、翌日のミーティングやICTで情報を共有している。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	日々の記録を徹底し、改善に繋げている。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	定期的にモニタリングを行い適切な内容であるか確認を行っている。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	83%	17%	日常生活の充実と興味関心を広げる活動の提供をおこなっている。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	日々の課題選択を自分で決定できる環境を整えている。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	児発管が状況理解し参画している。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	83%	17%	関係機関と連携して支援にあたっている。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	保護者を介して情報共有を行っている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	67%	33%	必要に応じて情報共有を行っている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	67%	33%	必要に応じて行っている。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	67%	33%	保護者を介して情報共有を行っている。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	50%	50%	同法人内事業所との交流を行っている。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	67%	33%	地域の基幹センターや事業所との連携会議に参画している。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	日々の様子や変化を保護者と情報を共有し支援に繋げている。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	33%	67%	今後検討を行っていく。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	利用開始時やその他適宜説明を行っている。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	定期的な面談をおこなっており、意向の確認に努めている。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	面談等を行い、支援内容の説明と同意を得ている。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ICTツールを用いて、お子様の状態を共有し適切な支援に努めている。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	年に一度保護者会を行い、交流の場を設けている。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	苦情窓口を設けるとともに、適切な対応を心掛けている。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	お便りやインスタグラムを使い、情報発信を行っている。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	職場内研修を設け、個人情報の取り扱いに留意している。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	わかりやすい情報提供に努め、意思疎通できるように配慮して取り組んでいる。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	17%	83%	SNSを通じて事業所活動内容は公開しているが、今後検討を行っている。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアルの周知と訓練の実施を行っているが、今後も情報提供に努めていく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	年間スケジュールに取り入れ、定期的な訓練の実施を行っている。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	服薬の情報を確認し職員間で共有している。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	50%	50%	現在対応児童なし。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	安全計画を策定し、必要な研修、訓練を行っている。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	83%	17%	安全計画を策定し、必要な研修、訓練を行っている。今後も情報公開に努めていく。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	日々の事象を職員間で共有し再発防止に努めている。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	年間研修に取り入れ、適切な対応について職員間で共通の認識のもと対応している。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	67%	33%	適切な対応について職員間で共通認識のもと対応を行っている。現在対象児童なし。	